



NPO 法人 つくば環境フォーラム

平成 26 年度 活動報告

特定非営利活動法人（NPO 法人）「つくば環境フォーラム」は、つくば周辺地域の環境をよりよい形で未来世代に引き継ぐことを目的に、地域の環境保全の実践・環境教育活動・行政等への提言活動を展開しています。平成 26 年度は以下の活動を行いました。

1. オオムラサキの棲む里山づくり（環境の調査・研究・保全事業） 参加者総計 のべ 376 名

国蝶オオムラサキを良好な里山の象徴として、この蝶が棲み続けられる雑木林の保全・再生事業を、つくば市下平塚で展開しています。この地域には、周辺の開発が進んだ後も、緑の島として民有林と県有地合わせて 20ha を超える里山の自然が残ります。オオムラサキをはじめとする里山の生物が棲み続けて多様性が保たれるよう、また、身近な自然とのふれあい学び場として機能するよう、周辺住民の方々と一緒に、保全活動・体験活動をしっかり行っていきます。

（住宅エコポイント寄付対象事業）（平成 25 年 10 月より三井物産環境基金助成）

- ・森づくりボランティア
- ・里山こどもワンダーランド作戦

民有林である保健保安林で、平成 15 年より森づくりボランティアを継続しています。平成 26 年度 3 月で 6 月には NOK グループユニオン奥原支部の方々の参加もありました。筑波大学ならびに筑波学院大学の学生がインターンシップとして継続的に参加し、里山の自然と保全活動の実際を学びました。また、親子自然体験プログラム「里山こどもワンダーランド探検隊」を同時開催し、子どもたちも植樹や森の手入れ等に参加しました。オオムラサキの森への定着が確認できたため、島名小学校で 10 年間行ってきたオオムラサキの保護飼育活動を終了しました。冬季の個体数減少を防ぐため、越冬幼虫調査で見つけたオオムラサキを冬の間冷蔵庫に保管し、春先に森へ返しました。

実施日	森ボラ	ワンダー	参加者計
4 月 26 日	10 名	34 名	44 名
6 月 28 日	16 名	33 名	49 名
7 月 19 日	25 名	32 名	57 名
8 月 16 日	8 名	-	8 名
9 月 27 日	17 名	24 名	41 名
10 月 25 日	-	28 名	28 名
11 月 22 日	14 名	25 名	39 名
12 月 20 日	9 名	18 名	27 名
1 月 24 日	8 名	36 名	44 名
2 月 28 日	11 名	48 名	11 名
3 月 21 日	7 名	21 名	28 名



森の下草刈り



落ち葉プール作り



オオムラサキ越冬幼虫調査



秋の森でネイチャービンゴ

2. 葛城大規模緑地ビジョン及び行動計画作成（環境の調査・研究・保全事業）

葛城地区の大規模緑地（県有地）の保全と活用についてビジョンと行動計画づくりに取り組みました。この事業は、一般財団法人つくば都市交通センターを通して茨城県から委託されたものです。4 回のワークショップ、試行的な森の手入れイベントならびに森を紹介する里山ツアーイベントなどを、つくば都市交通センターや研究学園グリーンネックレスの会などと協働で実施しました。周辺の既存集落に暮らす方々や、新しく移り住む住民等が森を通して出会い、交流する活動に発展させることが目標です。



森のお手入れイベントで交流

3. 筑波山ファンクラブ（環境教育推進事業） 参加者総計 のべ 164 名

筑波山の豊かな自然を守り育てる人の輪を広げることを目指し、10 回の観察会や調査活動を実施しました。メンバー登録制で、平成 26 年度の登録者は 124 名でした。毎回の報告をカラーの「筑波山便り」として発行し、ファンクラブメンバーに送付しています。

【平成26年度 実施記録】

実施日	テーマ	参加者数
4月13日	裏筑波のカタクリと早春の植物	15名
5月6日	加波山・春の植物	20名
6月8日	筑波山・自然研究路の植物	13名
7月13日	筑波山・広根場林道の自然観察	18名
9月15日	筑波山・広根場林道の秋の野草	21名
10月13日	筑波山・自然展とブナ結実調査	5名
11月24日	加波山・紅葉と秋の野草	18名
12月23日	薬王院の照葉樹林と冬の野鳥観察	13名
2月11日	筑波山麓を歩く	22名
3月29日	菅生沼野焼き協力 (自然博物館事業)	19名



成島先生を講師に観察会



つくし湖で野鳥観察

4. 筑波山における環境教育事業 (環境教育推進事業)

参加者総計 のべ3116名

つくば市観光物産課とともに実施している「筑波山ビジターセンター～自然のひろば～」は2年目となり、前年度とは違う時期、違う場所で試行的に行いました。また、昨年度に引き続きつくば市環境都市推進課と協働で筑波山の自然を学ぶ講座を実施しました。H21～H23に養成講座を修了した筑波山自然インストラクター（登録者43名）の方々には、様々なプログラムにご参加・ご協力いただいておりますが、中でも学校ガイド活動、筑波山自然展などはインストラクターが自主的に企画から携わり、実施されています。



外来魚について学ぶ



・筑波山ビジターセンター事業

夏はケーブルカー山頂駅2階休憩所において、6月7日～6月15日に山に咲くアジサイや初夏の植物をテーマに、冬は筑波山神社境内にある筑波児童館にて野鳥をテーマに12月6日～12月14日に「自然のひろば」を行いました。計18日間の開設で、合わせて**1688名**の来場者がありました。特に冬季は山麓での開催ということで、山麓の魅力を伝えるツアーや山頂まで行って展望を楽しむツアーなどを試行しました。また、会場が和室だったため、こたつコーナーを設置してゆったり休憩や資料閲覧ができるようにし、つくば周辺の民話の語りの会も実施しました。



冬のビジターセンター会場



好評だった民話の語り

・筑波山自然環境教育事業 参加者数計 のべ179名

つくば市環境都市推進課より委託され、筑波山で自然環境を学ぶ6回の活動を実施しました。様々なコース、様々なテーマで筑波山の自然にアプローチしました。回を重ねることに参加者が増加し、熱心に筑波山の自然について学んでいただけました。

実施日	テーマ	参加者数
7月5日	田んぼの草取り体験 生きものホテル観察	23名
7月24日	つくばの川と森を学ぶ 水源の森～桜川～霞ヶ浦	28名
8月20日	つくばの川と森を学ぶ 霞ヶ浦～桜川～水源の森	39名
10月11日	広根場林道と筑波山の自然展	20名
11月29日	筑波山すそのめぐり 筑波山市有林～つくし湖～酒寄みかん園	32名
3月15日	筑波山麓の湧水をめぐる	37名



水源の沢で水質調査と生きもの観察



湧水を観察

・インストラクターステップアップ研修 参加者数計 のべ27名

筑波山自然インストラクター登録者を対象に、各自の技能向上やつくば環境フォーラムの各種事業についての情報の共有を目的として開催。「筑波山ビジターセンター」への協力や「筑波山自然展」開催についての提案や意見交換を行いました。自主学习グループ「カタカゴの会」が独自の勉強会・観察会を継続的に行っています。【エコーいばらき環境保全基金助成】

実施日	テーマ	参加者数
5月21日	救急救命講習会	14名
9月9日	インストラクター研修会・交流会	13名



意見交流会

・自然ガイド活動 筑波山他 参加者合計 のべ622名

筑波山に遠足で来訪する子どもたちなどに、筑波山の成り立ちや岩石、南限のブナ林のこと、生物多様性の高い自然についてなど筑波山の自然を学び、環境保全への理解を進めるインタープリテーションを行いました。また、学校で、筑波山の自然についての事前学習や、里山と水辺に関する授業などを行い、宝篋山での校外学習活動にもインストラクターが出向きました。今年初めて、特別支援学校の生徒たちに筑波山の自然を感じてもらう活動をつつじヶ丘のロープウェイ乗り場近くで行いました。

実施日	テーマ	参加者数
5月19日	つくば市立小田小学校1、2年生 宝篋山校外学習「春を探そう！」	35名
8月23日	つくば市東児童館学童クラブ 筑波ふれあいの里沢の生きもの観察	29名
9月18日	茨城県立つくば特別支援学校中1年生 筑波山の自然学習（つつじヶ丘にて）	8名
9月24日	つくば市立谷田部小学校5年生 里山と水辺に関する授業	163名
9月25日	つくばみらい市立福岡小学校3、4年生登山	34名
10月10日	取手市立山王小学校3、4年生登山	31名
10月15日	つくば市立桜南小学校3年生 事前学習	77名
10月17日	つくば市立桜南小学校3年生 登山	77名
10月23日	つくば市立谷田部小学校3年生登山	155名
11月17日	つくば市立小田小学校1年生 宝篋山校外学習「あきとなかよし」	13名



つくば特別支援中学校



山王小学校

・筑波山の自然展 参加者合計 600名

ケーブルカー山頂駅2階の休憩所を会場として、10月7日～13日の7日間、茨城県自然博物館との共催で開催しました。筑波山の自然解説パネル、博物館から借用した筑波山の岩石・動物・昆虫の標本、筑波山ブナ毎木調査とその結果についてなどを展示しました。のべ600人の来場があり、インストラクターのべ45人が参加して、展示解説や筑波山クイズ、筑波山自然入門ガイドなどを実施しました。



インストラクターが解説



動物のはく製は大人気



手作りの筑波山自然マップ

5. しぜんっこくらぶ in ゆかりの森 (環境教育推進事業) 参加者総計 のべ 1112 名

幼児とお母さんのための自然体験教室を豊里ゆかりの森で毎年実施しています。今年も、親子で四季の移り変わりを感じ、自然へのまなざしを育てることを目指し、年間登録・チケット制で月に2クラス(水曜日及び金曜日クラス、登録各30組)計20回を実施しました。子どもだけでなく、お母さんたちにも新しい発見がいっぱい、お昼時間の交流タイムはお母さん同士の会話も弾んでいました。また、この活動では、以前の参加者である「しぜんっこ修了生」のお母さんがボランティアとして協力し、持ち前の能力を発揮して様々に活躍しています。ボランティア研修会も10回実施しました。

また、今年度は1月～3月の期間に体験参加を募集したところ15組31名の参加者があり、次年度への活動へつなげることができました。



毎回の読み聞かせは大人気！

水曜・金曜クラス	テーマ	参加者数
5月14日・16日	新緑の森へいこう	124名
6月18日・20日	じゃがいも掘りと、とれたて料理	121名
7月2日・4日	夏の生きもの探検隊！～ザリガニ釣り体験	110名
9月3日・5日	生き物いっぱい！つるーんとわらびもち	102名
10月1日・3日	秋の森の宝さがし・お月見飾り	112名
11月12日・14日	♪ 森でフェスティバル！森のパザール	95名
12月3日・5日	森のクリスマス	108名
1月14日・16日	竹ごはんとどんど焼き・焼マシュマロ	120名
2月18日・20日	春の七草をさがそう！～七草がゆ	105名
3月11日・13日	春を見つけよう！よもぎだんご	115名

(人数は体験参加者を除く)



よもぎ団子づくり



じゃがいも掘り



綺麗な紅葉の葉、発見！



何がいるかな？

6. つくば里山楽しみ隊 in 高崎自然の森 (環境教育推進事業) 参加者総計 のべ 277 名

つくば市農業課より「高崎自然の森自然体験教室事業」の依頼を受け、共催で高崎自然の森での自然体験プログラム「つくば里山楽しみ隊♪」を実施しました。親子対象のプログラムをしぜんっこボランティアのメンバーがサポート、夏休みの小学生の観察会やトレイルハイキングは筑波山自然インストラクターにサポートを、冬の森の手入れ体験では「つくばフォレストクラブ」のメンバーの協力を得て実施。オブジェづくりは講師の山崎氏に指導をお願いしました。毎回多数の申し込みがあり、リピーターの参加者も多い事業で、高崎の豊かな自然に触れながらの多様な体験学習を提供しています。

実施日	テーマ	参加者
5月11日	第1回：春の森たんけん+ピース・オブ・フォレスト (幼児親子対象)	89名
7月30日	第2回：森の生きものマップづくりⅠ (小学生対象)	43名
8月6日	第3回：森の生きものマップづくりⅡ (小学生対象)	42名
11月2日	第4回：秋の森たんけん+どんぐりクラフト (親子対象)	52名
12月6日	第5回：森の手入れ体験+クリスマスオブジェづくり (親子対象)	51名



水辺で生きもの観察



手作りプランターで植樹



生きものマップづくり



クリスマスオブジェ

7. 筑波山麓谷津田再生事業（環境の調査・研究・保全事業） 参加者総計 のべ 853 名

筑波山のふもとと神郡にある自然豊かな谷津田を存続させるために始めた沢水を利用した米づくりは、今年で 10 年目になりました。ホタルやホトケドジョウなど絶滅危惧種が安定的にみられ、サシバやサンコウチョウなどの夏鳥が子育てできる環境も整いました。今年から、隣の森田さんの田んぼも耕作することとなり、谷津田全体 8ha の田んぼを一体的に管理することになりました。体験付きオーナを募集したところ、25 組の親子が登録し、米作り体験をしました。

筑波山麓グリーンツーリズム推進協議会を通して野村不動産株式会社と連携して実施している「かやぶきの里プロジェクト」で、田植え稲刈り体験を提供しています。（参加者のべ 310 名）。



美味しいお米が収穫できました

・谷津田の米づくり 参加者計のべ 406 名

5月24日	田植え	参加者 60名
6月19日	田井小学校草取り	参加者 15名
7月12日	ホタル観察会	参加者 50名
9月20日	稲刈りイベント	参加者 92名
10月18日	収穫祭	参加者 31名



手作業での田植え



除草作業



店舗用の正月飾りができました

H26 年は「米づくりボランティア」に 18 名が登録、イベント以外の作業日 26 日間にのべ 115 名の参加がありました。ポット苗をつくっての田植えや除草を行い、無農薬で 8 枚の田んぼを維持しています。子どもたちも参加して生きもの調査やイノシシ柵作りなども行いました。今年も、22 人（34 口）の支援者の皆さんに資金の協力をいただきました。

地元の田井小学校 4 年生 15 名が授業の一環として田んぼの草取り体験と生きもの観察に来てくれました。また、㈱アレフ（びっくりドンキー）の社員研修を受け入れ、田植え、除草、稲刈り、畔直しの年間 4 回の活動を田んぼで行い、ワラで正月飾りも作りました（参加者のべ 43 名）。

・「筑波山麓・霞ヶ浦水源の森づくり」 参加者計 のべ 137 名

谷津田周辺の里山の雑木林で、森の若返りを図るための立ち木の伐採や下草刈りなどの手入れ、植樹作業をおこないました。「つくば薪クラブ」と連携して、里山整備で出た材を有効活用しています。またローソンや積水化学工業㈱の社員の皆様にもご参加いただき、森の整備や植樹の体験を通して里山の大切さを若い世代につたえる活動をしています。【ローソン緑の募金公募事業】



子ども達と一緒に植樹



間伐作業

6月14日	下草刈り	38名
11月24日	篠竹刈り	21名
1月17日	枝片づけ	7名
2月7日	竹林整備・植樹準備	18名
3月7日	植樹・シイタケ菌打	53名

8. 都市と農村を結ぶ「すそみ」の活動（連携促進事業）

・筑波山麓グリーンツーリズム推進協議会

田井地区で活動する個人や団体が連携して、筑波山麓の豊かな地域資源や人材を活かし都市と農村の交流を促進し、地域活性化を目指すことを目的に結成された筑波山麓グリーンツーリズム推進協議会に当NPOも参加しています。筑波山麓地域情報紙「すそみろく」を協議会の機関誌と位置づけ、年 2 回カラーで発行しました。また、編集委員会が中心となって、「筑波山麓秋祭り」に「すそみ茶屋」を 2 日間出店、農家の庭先コンサートやガマの油売り口上なども行い、交流を深めました（参加者約 100 名）。



9. 筑波山麓自然学校（環境教育推進事業） つくば市委託事業

参加者総計 593 名

筑波ふれあいの里を中心とした筑波山麓の自然環境への理解を深め、将来へ向けての自然環境の保全・自然資源の有効活用と地域の活性化を目的としています。家族みんなで楽しむ自然体験プログラム、幼児や小学生を対象として自然や里山のくらしを学ぶ講座を実施しました。13年目の今年は筑波ふれあいの里の畑を利用してジャガイモとサツマイモを植え収穫する体験や、そば打ちに替えてそば粉を材料にした調理体験などを行いました。

○親子自然体験プログラム

6月21日	ジャガイモ掘り・ジャガイモ料理・森探検	57名
7月21日	夏の虫・むし探検隊	62名
8月23日	発見・たいけん・沢遊び	57名
11月15日	サツマイモ収穫、やきいも、森探検	54名
12月14日	焚火とクリスマスクラフト	70名
3月14日	食べられる野草を探そう・ジャガイモ植え	52名



夏の虫の自然観察



じゃがいも掘り

○夏の自然発見プログラム

7月26日	昆虫ナイトウォッチング	41名
8月2日	沢の生きもの観察会	38名



オニヤンマ発見！



100キロのみそづくり

○里山のくらしや文化を学ぶ講座

1月12日	竹ご飯とならせ餅	62名
1月31日	100キロのみそづくり	52名
2月22日	里山たんけんとそばクレープ	48名

10. ニュースレター「TEF TEF」の発行（情報収集・発信事業）



「TEF TEF」をつくば環境フォーラムのオピニオン紙と位置づけ、テーマを設定して発行しています（発行部数 2000 部）。教育委員会の協力を得てつくば市内の小中学校にも配布し、教育活動の参考にいただいています。また、季節ごとの活動に関しては TEF News を発行し、活動の様子を会員・関係機関に知らせるほかホームページ上でも公開しています。

【平成 26 年度発行 ニュースレター「TEF TEF」】

34号	8月発行	次世代に伝えたい里山の自然
35号	1月発行	筑波山にビジターセンターを！

TEF News Vol.16 2014年4月発行
TEF News Vol.17 2014年10月発行

11. その他

●環境の調査・研究・保全事業

「筑波山におけるブナの結実調査」

独立行政法人森林総合研究所の依頼を受け、昨年に引き続き、ブナの結実状況の調査を実施しました。今回で3年目です。4日間のべ14人で、約200本のサンプル木について調査しました。



調査の様子(木の計測と結実チェック)

「つくば市自然文化財基本調査」(つくば市委託事業)

つくば市内にある自然文化財の調査を、つくば市文化財課の依頼を受けて行うことになりました。1年目の今年度は、市内の区会へのアンケートや資料を元に、対象となる自然文化財(巨木)のリストアップを行いました。約150本の巨木(周囲長300cm以上)や名木(めずらしい木)があることが分かり、次年度以降現地での確認調査をすることになりました。

●環境まちづくりへの提言活動

委員活動

つくば市文化財保護審議会 8/4 12/11 田中

茨城県生物多様性地域戦略策定委員会 5/19 7/22 12/22 作業部会 4/4 5/13 7/4 8/12 2/25 田中

交流活動

映画「さあ野原へいこう」上映会

展示・パネルディスカッション・交流会 大和田・田中

筑波山麓秋祭り(田井地区) 11/2~3 田中、野村、田附、遠藤

いばらきオーガニックフェスタ2014 11/30 大和田



筑波山麓秋祭り「すそみ茶屋」庭先コンサート

●情報発信事業

展示啓蒙活動

アースディつくば環境パネル展 4/21~4/28

筑波学院大オフ・キャンパス・プログラム合同説明会展示 4/21 田中・野村

つくば子育てフェスティバル2014「しぜんっこくらぶ in ゆかりの森」の紹介展示 11/8 大和田

ミュージアムパーク茨城県自然博物館20周年 関連団体活動紹介展示 11/13

筑波山の自然紹介パネル 筑波山ケーブルカー山頂駅2階休憩所 通年

●環境教育推進事業

筑波学院大学オフ・キャンパス・プログラム学生の受け入れ 6~10月

筑波大学インターンシップ学生の受け入れ 6~翌3月

2014年9月30日 東亜合成(株)先端科学研究所 社員研修会にて講演 田中

2014年11月13日 環境NGO・NPOレベルアップ研修会 講師 田中・野村

2014年12月17日 筑波大学大学院自然保護寄附講座 講演

「筑波山ならびに里山の自然資源の保護と活用」 田中



筑波大学大学院自然保護寄附講座

【企業ボランティア等受け入れ】

2014年5/27、7/3、10/2、11/6 株式会社アレフ 谷津田保全活動 のべ50人

2014年6月14日 積水化学工業 39名 筑波山麓・霞ヶ浦水源の森づくり草刈作業

2014年7月19日 NOKグループユニオン奥原支部 16名 下平塚森林整備作業

2014年3月7日 積水化学工業 47名 筑波山麓・霞ヶ浦水源の森づくり植樹活動

【受賞・寄付】

2014年5月30日 積水化学工業(株)より寄付 30万円

2014年10月10月1日 ブルデンシャル生命保険(株)より寄付 10万円

2015年2月10日 久光製薬(株)ほっとハート倶楽部より寄付 10万円

その他、住宅エコポイント、公益信託エコーいばらき環境保全基金、

筑波山神社、筑波観光鉄道(株)より、寄付をいただきました。



積水化学工業(株)筑波山麓で植樹活動

【新聞等での紹介】

2014年5月19日 茨城新聞「筑波学院大生の実践活動報告」森づくりボランティアの活動が報告されました。

2014年6月7日 常陽リビング「自然のひろば」筑波山頂駅にオープン

2014年12月6日 常陽リビング 冬の野鳥を学ぶ「筑波山自然のひろば」6~14日民話や観察会も

2014年12月8日 常陽新聞 心のタスキ「冬の筑波山を楽しもう」

2015年2月28日 常陽新聞「筑波山 この一冊で」(自然観察ハンドブックの紹介)

※この他 読売タウンニュース「エッセンス」(東京都葛飾区金町・新宿・水元等で毎月12000部配布)で2006年7月より毎月「すそみの田井」の活動を毎月紹介していただいています。